

【松江市地域公共交通網形成計画 進捗管理一覧表】 ■基本方針大項目：Ⅳ ダイヤ見直し

〔実現性〕◎：すぐに実施可能 ○：条件がクリアされれば実施可能 △：中長期的課題

中項目	小項目	具体の施策項目	実施方針・実施内容	実現性	役割分担 主体 支援		実施状況・現状	今後の予定
(1) ダイヤの継続的な見直し	① ニーズに応じた継続的なダイヤの見直し	■路線バスのダイヤの見直し	・バス事業者間で路線が競合する区間は、等間隔で効果的なダイヤとなるよう、継続的に事業者間で便数やダイヤの調整を図る ・朝夕の時間帯は現行程度の便数を確保するとともに、昼間の時間帯は現行程度を基本に利用実態に合わせて調整する ・土日祝日ダイヤについても、利用者のニーズに応じて、便数・ダイヤを検討していく ・通院や通学に利用される便は、随時、需要や状況に応じて便数・ダイヤを検討していく ・コミュニティバスのダイヤは、各地域の利用促進協議会の中で継続的に見直しを行っている	○	バス行政	市民	実施 ○	引き続き検討
		■通院型・通学型バスのダイヤの見直し	・路線バスとコミュニティバスの乗り継ぎを考慮したダイヤ設定を引き続き行っていく ・路線バスの郊外路線と市街地循環路線がクロスする、交通結節点となるバス停（川津・春日南・乃木・古志原など）においては、双方の乗り継ぎを考慮したダイヤとすることにより、移動利便性の向上を図る					
		■コミュニティバスのダイヤの見直し	・路線バス・コミュニティバスと鉄道（JR・一畑電車）との乗り継ぎを考慮したダイヤ設定を継続して行っていく ・広域交通（空路・航路）との乗り継ぎにも考慮する					
		■乗り継ぎに便利なダイヤへの見直し						
		■快速バスの検討（再掲）	・既存路線以外にも、快速バスの効果が出ると思われる路線について、採算性とともに検討し、快速バスを導入していく	○	バス行政		実施 ○	引き続き実施
		■終バスの延長	・利用者の需要に応じて市街地路線の終バス時刻の見直し（路線の追加や時刻の更なる繰り下げ）を行う ・郊外路線においても、路線ごとの需要・ニーズに応じた終バス時刻の延長を検討・実施する ・終バスの時刻について、広報等により市民および沿線事業所等への周知を図る	○	バス行政		実施 ○	引き続き実施
(2) 定時性の確保	① 既存バス専用・優先レーンの規制の徹底	■路面標示等の改善・取り締まり強化・交通マナーの向上	・交通の実態（交通量・渋滞長・渋滞時間等）をふまえ、継続的に改善していく ・自動車のマナー向上についても、継続的に指導、啓発を行っていく	◎	行政	市民バス	実施 ○	引き続き実施
		■バス専用・優先レーンの新設	・交通全体がスムーズな流れとなるような視点からバス専用・優先レーンの新設について引き続き検討していく	○	行政	市民バス	未検討 ×	現状分析と情報収集を行い、必要に応じて関係者と協議を行う
		■迷惑駐車を取り締まり	・交通の実態（不法駐車状況、渋滞長・渋滞時間等）をふまえ、継続的に改善していく ・自動車のマナー向上についても、継続的に指導、啓発を行っていく	◎	行政	市民企業バス	実施 ○	引き続き実施
		■PTPSの追加導入	・PTPSの導入については、設置効果や影響を検討し、バス停の位置の変更も含めて検討していく（PTPSは、バス停位置が信号を通過すきたところにある場合に有効） ・信号機等の設置・改善については、必要に応じて、継続的に設置・改善していく	○	行政	市民バス	未検討 ×	現状分析と情報収集を行い、必要に応じて関係者と協議を行う
		■信号機等の設置・改善						
		■バスベ이의整備	・バスベ이의整備は、対応できることから整備を進めていく ・既存バスベイについても設置基準に適合するよう、適宜改善していく	◎	行政	市民バス	実施 ○	引き続き実施